

# Canon Satera LBP9600C/LBP9500C

## かんたん設置ガイド

最初にお読みください。  
ご使用前に必ず本書をお読みください。  
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

プリンタの設置を安全に行なうための注意事項は、裏面の「安全にお使いいただくために」に記載されています。P.8  
設置を始める前によくお読みください。

### Step 1 設置準備

同梱品がそろっているか確認する 不足しているものや破損しているものがあつたときは、お買い求めの販売店までご連絡ください。

- プリンタ**  
次のものが取り付けられています。  
● 給紙カセット (用紙サイズ表示板を含む)  
● トナーカートリッジ (装着されているトナーカートリッジは、そのままご使用いただけます。)  
● 回収トナー容器
- 電源コード**  
LANケーブルやUSBケーブルは付属していません。USBケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。
- アース線**
- LIPS V User Software CD-ROM**  
次のものが収められています。  
● プリンタドライバ  
● ユーティリティソフト  
● 暗号化セキュアプリントドライバ Add-in for client PC  
● プリンタドライバインストールガイド (Windows用)
- 取扱説明書CD-ROM**  
次のものが収められています。  
● ユーザーズガイド (設置する際は、ユーザーズガイドもあわせてお読みください)  
● コントロールROM (CR-HIX) 用マニュアル
- 保証書**
- ポケットガイド**
- かんたん設置ガイド (本書)**

### 設置場所を決める

**設置条件**

- 十分なスペースが確保できる場所
- 風通しがよい場所
- 平坦で水平な場所
- 本プリンタの質量に耐えられる十分な強度のある場所

**温度/湿度条件**

- 温度範囲: 10~30℃
- 湿度範囲: 20~80%RH (相対湿度・結露しないこと)

**電源条件**

- AC100V ± 10%、15 A以上
- 50/60 Hz ± 2 Hz

以下の寸法を参考にして、設置スペースを確保してください。

ペーパーフィーダ (右側) 装着状態



### Step 2 梱包材を取り外して、設置場所に運ぶ

**梱包材を取り外す** \* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。テープなどのオレンジ色の梱包材はすべて取り外してください。  
\* トナーカートリッジのシーリングテープを取り外す必要はありません。



**Check!** 梱包材はすべて取り外しましたか?  
● テープ × 3 ● 梱包材 × 1  
※ 転移や移設、修理などのプリンタ輸送時に必要になりますので、捨てずに保管してください。

### ペーパーフィーダを取り付けて使用するとき

プリンタを設置場所に運ぶ前にペーパーフィーダを設置してください。

### ペーパーフィーダを取り付けずに使用するとき

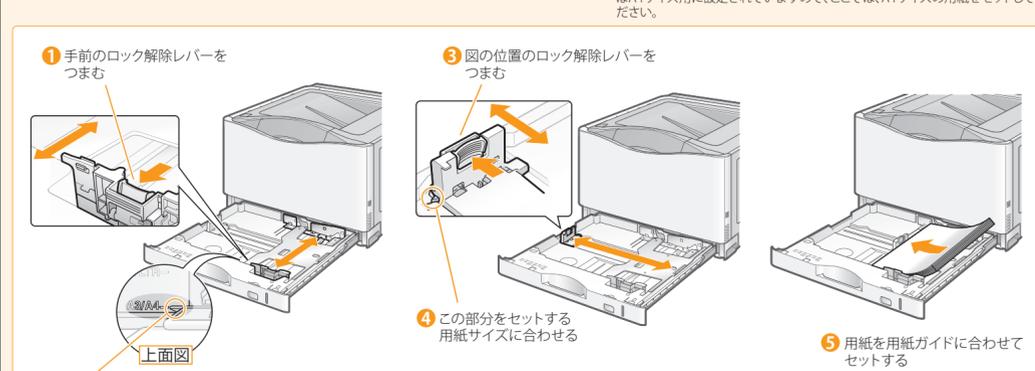
プリンタを設置場所に運んでください。

次のオプション品の取り付け方法については、ユーザーズガイドをご覧ください。

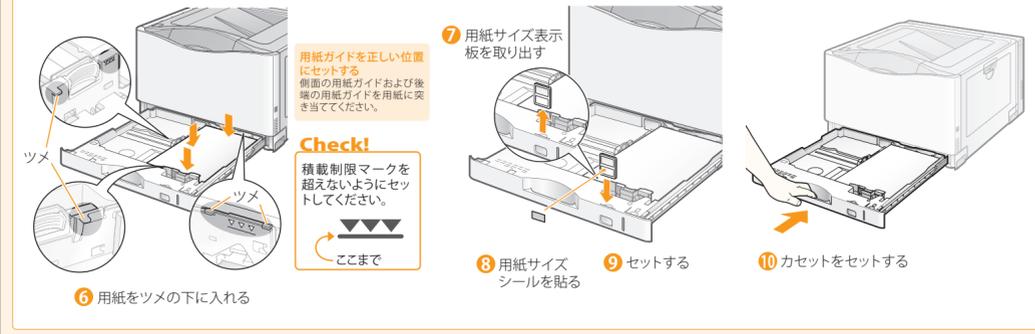
- ・ RAM
- ・ ROM
- ・ ハードディスク
- ・ インテリジェントコントローラNB-J2
- ・ 内蔵型無線プリントサーブ NB-W2

左右の取っ手に手を掛けて運ぶ

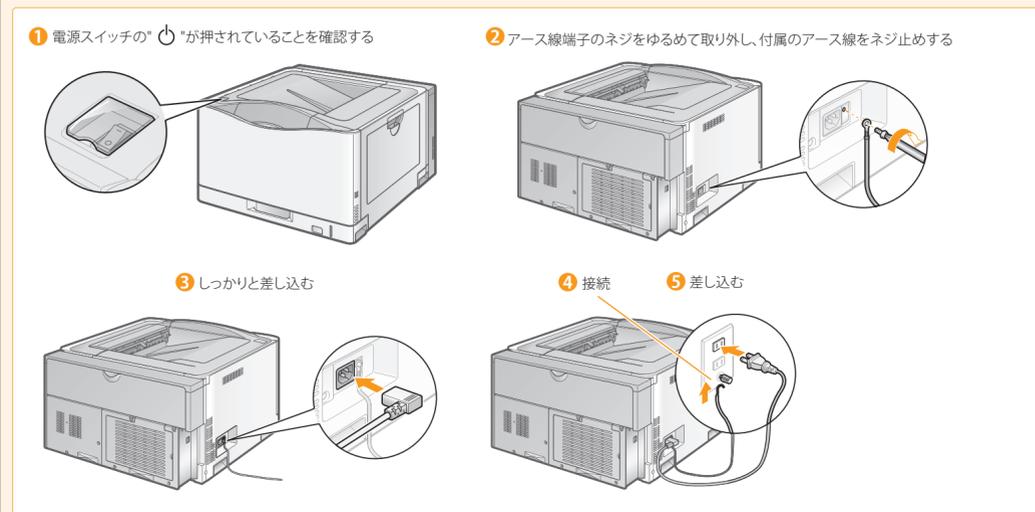
### Step 3 給紙カセットに用紙をセットする



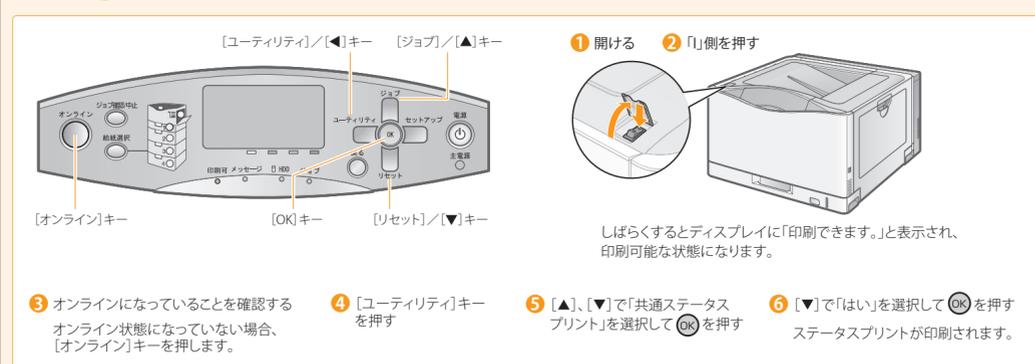
P.31に続く



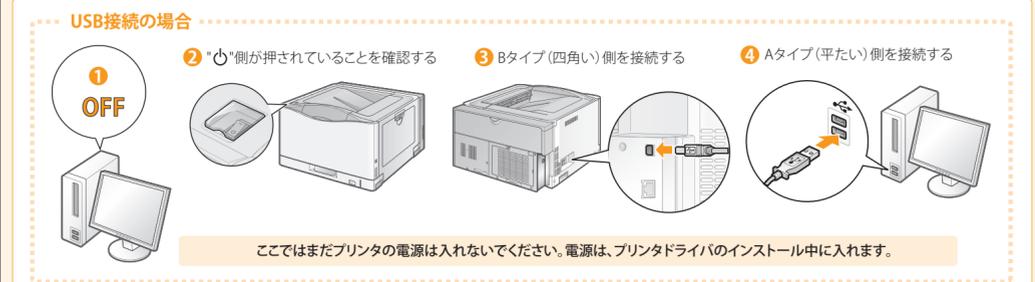
### Step 4 電源コードとアース線を接続する



### Step 5 プリンタの動作を確認する



### Step 6 プリンタとコンピュータを接続する



### LAN接続の場合



続いて、操作パネルでプリンタのプロトコル設定を行います。

**Check!**

- DHCP, BOOTP, RARPを使用するとき
  - ・DHCP, BOOTP, RARPはいずれか1つのみ選択することができます。
  - ・DHCP, BOOTP, RARPを使用可能かどうかのチェックは、2分程度かかりますので、使用しない場合は設定を「オフ」しておくことをおすすめします。
- DHCPを使用するとき
  - ・プリンタの電源を入れなおすと、印刷できなくなることがあります。これは、今まで使用していたIPアドレスとは異なるIPアドレスが割り当てられたためです。
  - ・DHCPを使用するときは、ネットワーク管理者にお問い合わせの上、次のいずれかの設定を行ってください。
  - ・DNS動的更新機能の設定をする(→ユーザーズガイド)
  - ・プリンタの起動時に常に同じIPアドレスを割り当てるように設定する(→ネットワーク管理者)

**IPアドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイアドレス」の入力方法**

① [▲]、[▼]を押して、入力したいアドレスの各フィールド(ピリオドで区切られた3桁分の領域)に移動します。  
② フィールド内の数値が点滅し、数値を入力できるようになります。  
③ 数値を入力します。[▲]を押すと数値が増え、[▼]を押すと数値が減少します。  
④ すべてのフィールドの数値を入力したら、[OK]を押して確定します。

**1** [セットアップ]キーを押して、[▲]、[▼]で「標準ネットワーク」を選択し、[OK]を押す  
メッセージが表示されたら、[OK]を押します。

**2** [▲]、[▼]で「TCP/IP設定」を選択し、[OK]を押す

**3** [▲]、[▼]で「IPv4設定」を選択し、[OK]を押す

**4** IPアドレスの設定方法を選択する  
① [▲]、[▼]で「IPモード」を選択し、[OK]を押す  
② [▲]、[▼]でIPアドレスの設定方法を選択し、[OK]を押す

**5** IPアドレスを設定する  
手順4で「自動」を選択したとき  
① [▲]、[▼]で「プロトコル」を選択し、[OK]を押す  
② IPアドレスの設定に使用する項目を「オン」に設定する  
③ 必要に応じて、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを手動で設定する  
[戻る]キーを押してメニューの階層を戻り、手順4で「手動」を選択したときの操作を行います。  
④ 手順6に進む

手順4で「手動」を選択したとき  
① [▲]、[▼]で「IPアドレス設定」を選択し、[OK]を押す  
② 「自動」: DHCP, BOOTP, RARPのいずれかを使用してIPアドレスを設定する場合に選択します。  
③ 手順6に進む

**6** [オンライン]キーを押す

**7** 設定を有効にするために、次の操作を行う  
① [▼]を押す  
② [▲]、[▼]で「シャットダウン」を選択し、[OK]を押す  
③ [▼]で「はい」を選択し、[OK]を押す

**8** プリンタの主電源を切り、10秒以上待ってから電源を入れる

その他のプロトコルの設定 (DNSやWINSなど) の設定手順は、本プリンタに付属の「取扱説明書CD-ROM」に収められているユーザーズガイドに記載しております。

# Step 7 プリンタドライバをインストールする

## LIPS LXとLIPS4プリンタドライバの違い

**LIPS LX**  
印刷データの処理をコンピュータとプリンタで負分散することによって、従来よりも高速で安定した印刷ができるほか、少ないメモリでの動作が可能です。

**LIPS4** [LBP9600Cのみ対応]  
ドライバ上でのフォームオーバーレイ機能、TrueTypeフォントの置き換え機能など、従来のドライバに実装されていた機能を使用することが可能です。

## USB接続でインストールするとき

USB接続の場合、インストールするプリンタドライバ(「LIPS LX」または「LIPS 4」)の種類と、操作パネルの「PDL選択(PnP)」の設定が異なるため、プリンタドライバを使用できません。プリンタのパネルで「PDL選択(PnP)」の設定を行ってください。

**「PDL選択(PnP)」の設定方法**

- 1 [セットアップ]キーを押して、[▲]、[▼]で「拡張機能」を選択し、**Enter**を押す
- 2 [▲]、[▼]で「PDL選択(PnP)」を選択し、**Enter**を押す
- 3 [▲]、[▼]で使用するプリンタドライバ(「LIPS LX」または「LIPS 4」)を選択し、**Enter**を押す
- 4 設定を有効にするために、次の操作を行う「拡張機能」を選択し、**Enter**を押す
- 5 プリンタの主電源を切り、10秒以上待ってから電源を入れる

**「セットアップ」キー**  
ジョブ/▲キー [セットアップ]キー

**「拡張機能」キー**  
拡張機能キー

**「戻る」キー** ※「戻る」キーを押すと、ひとつ前の階層へ戻ります。

**「リセット」キー** [リセット]キー

**「OK」キー** [OK]キー

**「戻る」キー** [戻る]キー

※以降の手順で「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されたときは、[許可]または[続行]をクリックします。

**1** 以下の操作を行う

**2** コンピュータの電源をオンにする

**3** 付属のCD-ROM「LIPS V User Software CD-ROM」をセットする

**4** クリック

**5** チェックされているか確認する

**6** クリック

**7** 使用許諾契約の内容を確認する

**8** クリック

**9** クリック

**10** Readmeファイルの内容を確認してから閉じる

**11** クリック

**12** 選択

**13** クリック

**14** クリック

**15** この画面が表示されたら、プリンタの電源を入れる

**16** 開ける

**17** 「I」側を押す

**18** クリック

**19** クリック

**20** クリック

**21** クリック

**22** [終了]または[再起動]をクリックする

**23** クリック

**24** クリック

**25** クリック

**26** クリック

**27** クリック

**28** クリック

**29** クリック

**30** クリック

**31** クリック

**32** クリック

**33** クリック

**34** クリック

**35** クリック

**36** クリック

**37** クリック

**38** クリック

**39** クリック

**40** クリック

**41** クリック

**42** クリック

**43** クリック

**44** クリック

**45** クリック

**46** クリック

**47** クリック

**48** クリック

**49** クリック

**50** クリック

**51** クリック

**52** クリック

**53** クリック

**54** クリック

**55** クリック

**56** クリック

**57** クリック

**58** クリック

**59** クリック

**60** クリック

**61** クリック

**62** クリック

**63** クリック

**64** クリック

**65** クリック

**66** クリック

**67** クリック

**68** クリック

**69** クリック

**70** クリック

**71** クリック

**72** クリック

**73** クリック

**74** クリック

**75** クリック

**76** クリック

**77** クリック

**78** クリック

**79** クリック

**80** クリック

**81** クリック

**82** クリック

**83** クリック

**84** クリック

**85** クリック

**86** クリック

**87** クリック

**88** クリック

**89** クリック

**90** クリック

**91** クリック

**92** クリック

**93** クリック

**94** クリック

**95** クリック

**96** クリック

**97** クリック

**98** クリック

**99** クリック

**100** クリック

**LAN接続の場合**

お使いの環境によっては、インストールに時間がかかることがあります。

ネットワーク上にあるスリープ状態のプリンタも探索する場合は、[スリープ状態のプリンタも復元させて探索する]にチェックマークを付けます。

共有プリンタ環境で、デバイス情報取得、およびキャリブレーションを使用する場合は、プリントサーバでインストールを行うときに「Canon Driver Information Assist Service」にチェックマークを付けます。

**USB接続の場合**

お使いの環境によっては、インストールに時間がかかることがあります。

共有プリンタ環境で、デバイス情報取得、およびキャリブレーションを使用する場合は、プリントサーバでインストールを行うときに「Canon Driver Information Assist Service」にチェックマークを付けます。

**手順21へ**

**LAN接続の場合(続き)**

お使いのOSによっては、インストールに時間がかかることがあります。

お使いの環境によっては、インストールに時間がかかることがあります。

お使いのコンピュータによって[終了]または[再起動]のいずれかが表示されます。

# Step 8 プリンタドライバの動作を確認する

- 1 [スタート]メニューやコントロールパネルからプリンタフォルダ(「プリンタとFAX」/「プリンタ」/「デバイスとプリンター」フォルダ)を表示する
- 2 右クリック
- 3 選択
- 4 選択
- 5 クリック

テストページが印刷されます。

テストページが印刷されないとき  
ユーザーズガイド(HTMLマニュアル)の「困ったときは」を参照してください。

**プリンタのセットアップが終了しました**  
ここまでの手順が終了すると、プリンタをお使いいただくことができます。

# Option ペーパーフィーダを取り付ける

**プリンタとペーパーフィーダを同時に設置するとき**

- 1 ペーパーフィーダを箱から取り出す
- 2 取り出す
- 3 止まるまで引き出す
- 4 取り出す

**ペーパーフィーダをあとから設置するとき(プリンタをすでに使用しているとき)**

- 1 コンピュータの電源を切る
- 2 プリンタの電源を切り、接続されているケーブルやコードを取り外す
- 3 電源プラグを抜く
- 4 アース線を取り外す
- 5 プリンタから抜く
- 6 プリンタから取り外す

ケーブルの有無は、お使いの環境によって異なります。

- 5 取り外す
- 6 取り外す
- 7 ここをつまんで取り外す
- 8 カセットをセットする

**Check!**  
梱包材はすべて取り外しましたか?

テープ×6  
テープ付き梱包材×1  
梱包材×1

※移動や移設、修理などのプリンタ輸送時に必要になりますので、捨てずに保管してください。

**ペーパーフィーダを複数台取り付けるときは**  
手順1~10を繰り返し行ってください。1台のみ取り付けの場合は手順11に進みます。

プリンタは、約41.2kgあります。3人以上で持ち上げてください。

位置決めピンとコネクタを合わせて載せる

ロックレバーを図の位置に合わせる

ロックレバーを図の位置に合わせる

カセットを引き出す

カセットをセットする

ペーパーフィーダ同士も同様に固定してください。

ペーパーフィーダ同士も同様に固定してください。

**プリンタとペーパーフィーダを同時に設置したとき**

- 1 用紙をセットする **P.2**
- 2 電源コードとアース線を接続する **P.3**
- 3 プリンタの動作を確認する **P.3**
- 4 プリンタとコンピュータを接続する **P.4**
- 5 プリンタドライバをインストールする **P.5**

**ペーパーフィーダをあとから設置したとき(プリンタをすでに使用しているとき)**

- 1 用紙をセットする **P.2**
- 2 ケーブルやコードを接続する  
取り外したケーブルやコードを接続しなおしてください。

# 安全にお使いいただくために

**マークについて**

**警告** 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

**注意** 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

取扱説明書CD-ROM

**設置について**

**警告**

- ・アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- ・製品の上に次のような物を置かないでください。
  - ・アークセラーなどの金属物
  - ・コップや花瓶、植木鉢などの水や液体が入った容器
- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- ・タコ足配線はしないでください。火災や感電の原因になります。
- ・電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- ・電源プラグは電源コンセントの奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まないと、火災や感電の原因になります。
- ・付属の電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- ・アース線を接続していただき、アース線を接続しないで万が一漏電の場合は、火災や感電の原因になります。

**注意**

- ・ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- ・製品には通気口がありますので、壁や床でふさがないように設置してください。また、ベッドやソファ、毛足の長いじゅうたんなどの上に設置しないでください。通気口をふさがれると製品内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- ・製品を次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
  - ・湿気やホコリの多い場所
  - ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
  - ・雨や雪が降りかかるような場所
  - ・水道の蛇口付近などの水気のある場所
  - ・直射日光のあたる場所
  - ・高温になる場所
  - ・火気に近い場所
- ・製品を設置する場合は、製品と床面、製品と製品の間に手を挟まないように、ゆっくりと慎重に行ってください。手を挟むと、けがの原因になることがあります。
- ・インタフェースケーブルを接続する場合は、ユーザーズガイドの指示にしたがって正しく接続してください。正しく接続しないと、製品の故障や感電の原因になることがあります。
- ・製品を持ち運ぶ場合は、ユーザーズガイドの指示にしたがって正しく持ってください。製品を落としたりして、けがの原因になることがあります。

**アース線を接続するときは、以下の点にご注意ください。**

- ・[アース線を接続してもよいもの]
- ・電源コンセントのアース線端子
- ・接地工事(D種)が行われているアース線端子
- ・アース線を接続してはいけないもの]
- ・水道管… 配管の途中でプラスチックになっている場合があり、その場合にはアースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管にはアース線を接続できます。
- ・ガス管… ガス爆発や火災の原因になります。
- ・電話線のアースや避雷針… 落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因になります。

**警告**  
必ずアース線を接続してください。

**電源について**

商標について  
Canon, Canonロゴ, LBPは、キヤノン株式会社の商標です。  
Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。  
その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。